

▶ 横浜銀

活動年表 2025

PICK UP !!

2/6

夜の西口を歩いてみよう！
ヨコニシ会議

地域活性化サポーターとエリアマネジメント事務局・運営パートナーのメンバーで集まり、夜の横浜西口エリアのまち歩きを行いました。歩いてみた時のまちの印象や、やってみたいことを共有し合い、移転先の FP での活動を妄想するなど、メンバー間の親睦を深める会となりました。



3/20

リニューアルオープン
GREEN EXPO 2027 カウントダウンフェス Vol.1

GREEN×EXPO2027 の開催まであと 1 年という節目のイベントとして、「GREEN EXPO 2027 カウントダウンフェス Vol.1」を開催しました。フラワースポットでは来場者へお花のプレゼントや和楽器の演奏や芸者による「花の舞」、茶室体験、フラワーワークショップ、バルーンアート、ダンスパフォーマンス、ハンドメイドマルシェ、キッチンカー出店など、花に関する様々な体験ができるブースを横浜西口エリアに設置し、その各所にはデジタルスタンプラリーや AR フォトスポットなどを連動させ、エリアを回遊しながら楽しめるイベントとなりました。



フラワースポット

フラワーワークショップ

茶室展示・体験



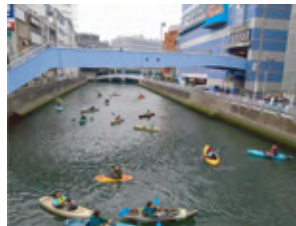
AR フォトスポット

芸者「花の舞」

また、帷子川ではインクルーシブカヤック（障がいの有無にかかわらず全ての子どもが共に楽しむカヤック）や、老化化した手すりを塗り直す参加型の手すりアートなど、気軽に体験できる企画も用意し、多くの方に参加いただけました。2027 年 3 月開催の GREEN×EXPO2027 に向けて、今年度は多くの関連イベントを開催予定なので、ぜひご参加ください。



手すりアート

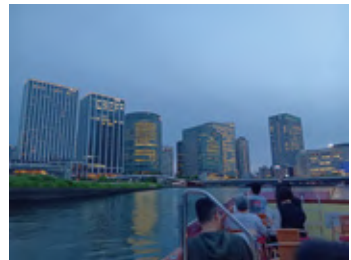


インクルーシブカヤック



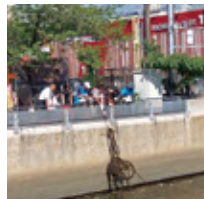
動力船運航社会実験

横浜市都市整備局主催の社会実験を夕方～夜の時間にかけて行いました。



マグネットフィッシング

新田間川で金属製のゴミを強力なマグネットで釣り上げ、空き缶 8 本、自転車 5 台等を回収しました。



クリーンアップリレー



4 チームでリレー形式で清掃を行い、合計 29kg のゴミを拾いました。

水辺の利活用勉強会 vol.1

水辺の活用事例を学ぶ勉強会を開催し、災害に備え水辺の街を活性化させるグリーンインフラについて知識を深めました。



水辺の利活用勉強会 vol.2

勉強会第 2 回目は、宇都宮市釜川周辺エリアでの取組を事例とし、人と生きものの居場所づくりから考えるエリアリノベーションを学びました。



GREEN EXPO 2027
カウントダウンフェス Vol.1



ヨコハマエキキタニシグチ
鶴屋ナイト

パブリックスペースを活用し「食」と「映画（アート）」を軸に社会実験を行いました。



ヨコハマニシグチ
OPEN PARK

表面へ▶

2025

5/21

5/23・24

6/8 6/30

10/5

10/23

10/26

11/13

11/15・16

11/21

2026

2/6

2/24

3/1

3/20

3/21・22

3/27・28

ヨコハマローズフェスタ 2025

マルシェでは色とりどりのお花が並び、横浜駅の西口と東口でお花にまつわる様々な企画が行われました。



つるやちようアーバンフェス Vol.3

横浜駅きた西口から続くはまレールウォークと、THE YOKOHAMA FRONT 前タクシーロータリーにて、BMX やダブルダッチのアーバンスポーツイベントを開催しました。キッチンカーの出店もあり、多世代が集まる賑やかな景観づくりにつながりました。



ヨコハマ西口
ハロウィン 2025

ヨコハマ西口 TEENS PARTY 2025



平沼高校
地域貢献活動

ヨコハマイルミネーション 2025

42 回目となる今回は、「ヨコハマイルミナスクエア」のコンセプトで、GREEN×EXPO 2027 をイメージしたブルーグリーンのカラーで街を彩りました。

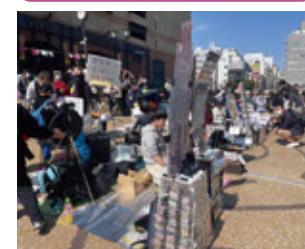


FP TEENS
横浜アクションアワード

FP TEENS（高校生まちづくりチーム）が普段の活動を発表し、奨励賞を受賞しました。



第 4 回
こども夢の商店街



10/26

神奈川大学学生による什器制作
ヨコハマ西口ハロウィン 2025

神奈川大学の建築学部の学生が主体となり、はまレールウォークでのイベントに向けた什器制作を行いました。学生自身が現地調査から設計、制作、設置までを担い、公共空間を舞台にした実践的なプロジェクトとなりました。はまレールウォークに残る旧線路から着想を得て、「いつもとは違う視点から西口を眺め、新たな魅力を発見してもらおうこと」をコンセプトに設定し、電車の車窓をイメージしたフレーム付きのマルシェテーブル・ベンチ・ハイテーブルを制作しました。イベント当日は岩崎学園の方々に使用していただき、今後のイベントでも継続的に活用する予定です。

【学生からのコメント】

・「横浜らしさって何だろう？」と改めて考える時間になりました。普段何気なく過ごしている街を知るきっかけとなり、前よりも横浜のことが好きになりました。
・多様な人が自然に使える形状や寸法を検討する中で、実際の利用シーンを想定した設計の難しさを学びました。



制作什器と神奈川大学建築学部の学生たち

11/13

横浜 FC “フリ丸” も参加
横浜平沼高校の地域貢献活動

エリアマネジメントが毎年協力している、神奈川県立横浜平沼高等学校と地域貢献活動を実施しました。今年はクリーンアップに 160 人、防犯パトロールに 38 人の生徒が参加しました。クリーンアップでは、普段利用している街の中にも多くのごみがあることや、街の環境が誰かの取り組みによって守られていることを改めて認識する機会となりました。生徒からは「今後も清掃活動を続けたい」「ごみを出さないよう心掛けたい」といった声があがり、地域への関心と貢献意識の高まりが伺えました。また、横浜 FC の公式キャラクター“フリ丸”も参加し、来街者の注目を集めることにも、生徒も一緒に楽しく活動していました。防犯パトロールでは、自治会や警察の方々と街を巡回することで、地域の安全が多くの人々によって支えられていることを実感し、防犯意識の向上にもつながりました。今後も安心・安全なまちづくりの推進に取り組んでまいります。



11/15・16

今年で第 2 回目の開催！大型音楽イベント
YOKOHAMA WESTSIDE 【C-MAP FES】

今回の C-MAP FES では、前回の開催で認知度も高まったことにより様々な世代から出演応募があり、さらなる盛り上がりを見せました。イベント運営者のリップカレントの松岡さん、伊藤さんの熱い想いをお聞きました。「横浜はオシャレな独自の音楽の文化があり、経験や知識もあるベテラン世代と若い世代の接点を作ればおもしろい発展ができるのではないかと考えています。また継続的に音楽ができる場所を求めている人が多いため、大都市でありながら、そのような場所と機会の創出の余地がある横浜西口はポテンシャルが高く、C-MAP FES がその 1 つになればと思います。課題もありますが、今後の展開として、イベントのエリアを拡大したり、コンテストやオーディションを開催してみたりして、横浜を音楽文化の発信源となるような、大人の夜遊びができるような街にしていきたいです。」



2/24

鶴屋町エリアでは初開催！
鶴屋町クリーンアップリレー

クリーンアップリレーとは、街の事業者さん、自治会、商店会、行政の方々と一緒に 4 つの区間を 1 区間 30 分ずつリレー形式で清掃を行う活動です。その 30 分を「トングのボタン」でつなぎ、横浜西口の街を参加者のみなさんと綺麗にしました。これまで、南幸エリアで実施していたクリーンアップリレーですが、今回は初めて「鶴屋町エリア」で実施しました。落ちていたゴミの種類や量エリアによって異なり、街のゴミの現状や課題を共有することができました。また、街の清掃の時間を共にすることで、地域の交流の機会にもなりました。



メディア掲載 & 視察
をしていただきました！

エリアマネジメントの取り組みが、「EVOLOVE 空でつながろう」「地球 1 個分で暮らそう STYLE100」「マリン FM 公開生放送（OPEN PARK#01）」「地域情報便じもっと!!（横浜ケーブルビジョン 生出演）」にて紹介されました。また、「相模大野の 4 つの商店街」の皆様、「葛飾区の新小岩商店街・自治会」の皆様に視察に来ていただきました。

NEWS

デッキがキレイになりました！
Niigo ひろばりニューアルオープン

横浜ビブレ横にある Niigo ひろばはエリアマネジメントが管理・運営をしています。常に多くの人で賑わう段々デッキを、老化に伴い全面改修いたしました。新しくなった Niigo ひろばにぜひ遊びに来てください！

